

佐伯鶴城高校の「SSH基礎枠」採択の決定について

R4. 4. 8
高校教育課

1. 概要

令和4年度からの、文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクールに、佐伯鶴城高校が2期目の実践型の採択を受けた。

(実践型：今までに開発してきた教育課程等の実践的な研究開発を実施)

2. 指定の内容

- ・令和4年度から5年間指定、経費支援は750万円/年
- ・全国96校の応募から、57校採択(開発型・実践型は80校の応募から47校採択)

3. 佐伯鶴城高校の2期目のテーマ等

【テーマ】

地域の核となり持続可能な社会の担い手としてグローバルに活躍できる科学技術人材の育成

【育てたい力】

- R (region) 地域の資源(魅力)を世界に発信する力
- I (inquiry) 課題を発見し、課題解決方法を立て実行する力
- A (analysis) 結果を分析し、論理的に説明する力
- S (science) 事物・事象を科学的に思考・判断する力

【取組】

○授業改善

- ・探究型授業での取り組み内容を定義
- ・各教科で探究型授業の実践

○学校設定科目「RIAS」を中心としたカリキュラムの編成

- ・学校設定教科「RIAS」を開発・実践
- ・全校体制で探究活動を軸とした取組
- ・評価手法を開発

○外部連携と裾野拡大

- ・佐伯市教育委員会と連携し、幼小中高で育成を目指す資質・能力系統表の改善及び科学的探究活動の普及
- ・佐伯商工会議所と連携し「探究活動の種」となる地域の課題を学ぶ場面を創出

【主な協力者等】(R3年度)

甲南女子大学人間科学部教授	村川 雅弘
東京大学大学院情報環学際情報学府教授	渡邊 英徳
元 Google Japan 代表	村上 憲郎
京都大学名誉教授	吉原 博幸
大分大学副学長	松浦 恵子

4. 本県のSSH指定の状況

- ・大分舞鶴(平成17年度～、第4期3年目)
- ・日田(平成23年度～、第3期2年目)
- ・佐伯鶴城(平成29年度～、第2期1年目)

5. 九州各県のSSH指定の状況(令和3年度)

福岡 (5校)	佐賀 (1校)	長崎 (3校)
熊本 (5校)	大分 (3校)	宮崎 (3校)
鹿児島 (5校)	沖縄 (2校)	

大分県立佐伯鶴城高等学校 SSH事業の概要

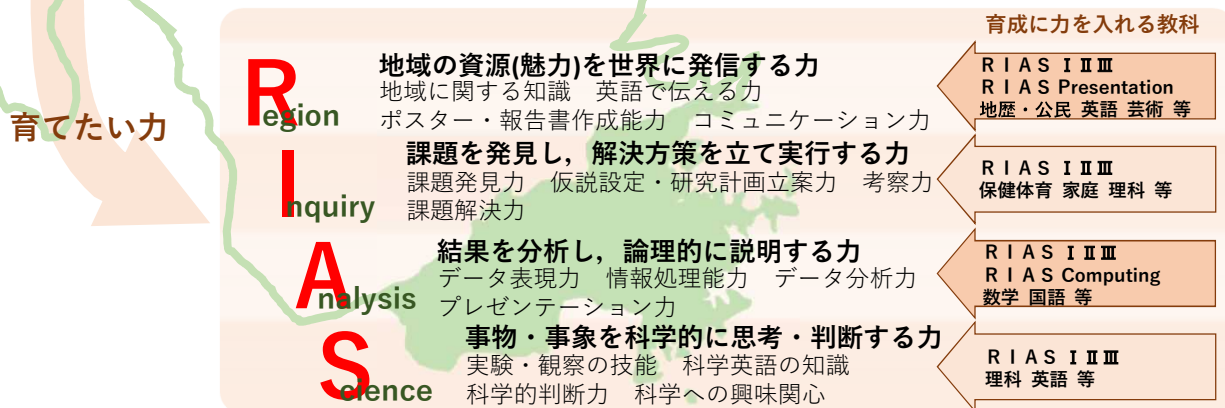
1 期目の成果と課題

- 課題研究の全校体制確立
- 課題研究の質の深化
- 地元産業との連携体制確立
- ▲育成を目指す生徒像の明確化
- ▲各教科での探究型授業の開発

地域の強みと課題

- 広大な土地と多様な自然環境
- 世界で活躍する人材
- 世界で活躍する企業
- ▲人口減少
- ▲大地震を想定した防災対策

研究開発課題 地域の核となり持続可能な社会の担い手としてグローバルに活躍する科学技術系人材の育成



RIAS育成プロジェクト

<p>◎ 探究型授業での取組内容を定義した上で、各教科で探究型授業を実施。</p>	<p>◎ 学校設定教科「RIAS」を中心としたカリキュラムの編成。</p>	<p>◎ 幼小中高で育成を目指す資質・能力系統表の改善と科学的探究活動の普及。</p>						
<p>鶴城高校の探究型授業 《土台》 ・安心して発言できる学習環境 ・多様な考えに触れる協働学習 ・対立・矛盾・意外性等、思考を深める発問 ・拡散的思考を促す指導 ・地域資源を活用し、興味・関心を高める体験 ・メタ認知を磨く振り返り 《実践》 ・課題の設定 ・検証方法の立案 ・調査・実験 ・データ処理 ・分析・考察 ・課題の再設定 ・結果の伝達</p>	<p>学校設定教科「RIAS」</p> <table border="1"> <tr> <td>1 年次</td> <td>RIAS I (2単位) 探究活動の基礎を身につける RIAS Computing(1単位) コンピュータの操作技術と探究活動での活用法を身につける</td> </tr> <tr> <td>2 年次</td> <td>RIAS II (2単位) テーマを設定し探究活動に取り組む RIAS Presentation (1単位) 科学英語とプレゼンテーションの手法を身につける</td> </tr> <tr> <td>3 年次</td> <td>RIAS III(1単位) 探究活動の成果をまとめる</td> </tr> </table>	1 年次	RIAS I (2単位) 探究活動の基礎を身につける RIAS Computing(1単位) コンピュータの操作技術と探究活動での活用法を身につける	2 年次	RIAS II (2単位) テーマを設定し探究活動に取り組む RIAS Presentation (1単位) 科学英語とプレゼンテーションの手法を身につける	3 年次	RIAS III(1単位) 探究活動の成果をまとめる	<p>鶴城サイエンスラボ 小学生対象の実験教室</p> <p>鶴城サイエンスカフェ 中学生と高校生が行う科学的交流</p> <p>ふるさと創生祭 幼小中高の各段階で探究活動を実施した上で、その取組状況を相互に確認する</p> <p>地元産業魅力説明会 地元事業所から学校へ講師を招き、地元で生きることの魅力を学ぶ</p> <p>ジョブシャドウイング 地元事業所に生徒が訪問し、地元にある産業の実際を知る</p> <p>地元産業魅力発表会 魅力説明会やジョブシャドウイングで学んだ地元産業の魅力や課題をまとめ、発表する</p>
1 年次	RIAS I (2単位) 探究活動の基礎を身につける RIAS Computing(1単位) コンピュータの操作技術と探究活動での活用法を身につける							
2 年次	RIAS II (2単位) テーマを設定し探究活動に取り組む RIAS Presentation (1単位) 科学英語とプレゼンテーションの手法を身につける							
3 年次	RIAS III(1単位) 探究活動の成果をまとめる							
<p>授業改善のサイクル 《PLAN》 各教科で探究型授業を開発 スクールプラン・マイプランの作成 《DO》 互見授業 研究授業 《CHECK》 授業アンケート ループリックを活用した自己評価 《ACTION》 授業研究会 再実践</p>	<p>校外研修 沖縄自然科学 熊本防災科学 等 他校連携 県内・県外SSH校 等 大学等連携 探究活動 留学生交流 等 リケジョ進路開拓事業 科学講演会</p>	<p>尖った生徒の育成</p> <p>大学と連携しての探究活動</p> <p>地元企業と連携しての探究活動</p> <p>科学部の活動との連動 放課後、主体的に探究活動に取り組める時間の創出</p>						